

令和6年度第4回 感染症発生動向調査協議会  
議事要旨

1 日 時 令和6年7月17日（水） 14：00～

2 場 所 岐阜大学医学部本館 1階 入札室（岐阜市柳戸1-1）

3 出席者

委 員 : 馬場 尚志（岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター センター長）

大西 秀典（岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学 教授）

澤田 明（岐阜大学医学部附属病院 眼科 臨床准教授）

オブザーバー：臼井 啓介（岐阜市保健所 感染症・医務薬務課）

事 務 局 : 八代 英彦（感染症対策推進課 感染症対策監）

酢谷 奈津（感染症対策推進課 感染症対策第二係長）

高柳 瑛余（感染症対策推進課 主任技師）

野池 真奈美（保健環境研究所 主任専門研究員）

岡 隆史（保健環境研究所 主任専門研究員）

4 議 題（進行：大西委員）

- (1) 前月の感染症発生動向について
- (2) 検討すべき課題について
- (3) その他（感染症対策推進課から）

5 議事要旨

【前月の感染症発生動向について】

- ・事務局からの説明は資料のとおり。
- ・月番委員のコメントについては資料のとおり。

【検討すべき課題について】

○手足口病の流行について

（委員から）

- ・現在同感染症が流行していますが、より効率的な診療に結び付くよう、症状等に関する情報を広報することはできないでしょうか。
- ・各感染症に関する知見は関連学会等でまとめられると思いますので、それら情報源を広報することが良いかもしれません。

○新型コロナウイルス感染症の夏期流行について（事務局から）

- ・同感染症の患者報告数が増加しているため、注意喚起を行う予定です。

（委員から）

- ・社会の警戒感が低下してきている可能性があり、データ以上に感染者数は多いかもしれません。
- ・高齢者や基礎疾患のある方など、ハイリスクの方への配慮（病院や高齢者施設でのマスクの着用など）に関する情報提供が効果的ではないでしょうか。